



縛

約

の

罪

四

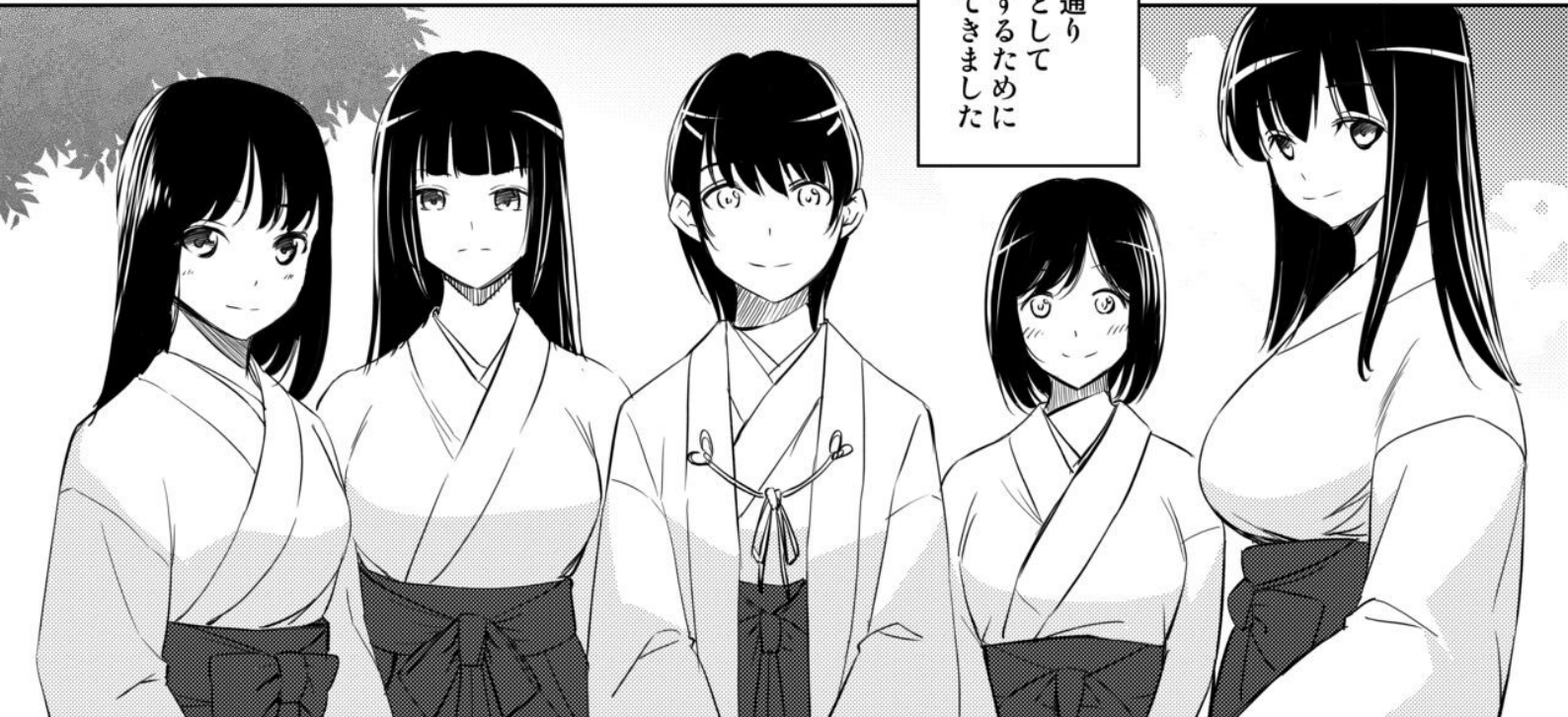
成人指定
R18
未成年の購入
閲覧禁止



ついに来ることが
できました

叔父に連れて
来られてから
卒業を待って一年

約束通り
巫女として
活躍するために
やってきました





—心の奉納の事—

願掛けがよく叶うと
噂される
この神社ですが

神楽舞などと同様に
「心」を奉納しています

その方法は
ご覧の通りで
過去の宮司さんが
始めて以来次々に
願掛けが叶うように
なったとか：

当然公に巫女を
募る事はできないので
信用ある方の
伝手を頼る事になり
それが私という事です


そして「お役目」と呼ばれる方々の事——

奉納するのは巫女の恥じらいの『心』です。

一人では出せない羞恥心を引き出す役目を担っていらっしゃいます。

当然お勤め中の巫女は供物と同様なので

お役目の方々と言えど『観る』以外触れることはできません



私の初めてのお勤めの時が来ました

はじめは軽くという事で両手を縛られていただけでしたが

巫女長が何かを感じたのか目隠しをしてくれました

とたんに緊張が走って触れられないとわかっていても

お役目の方が近くに来る気配だけで心臓が張り裂けてしまいそうでした



—けど
緊張しすぎたのか


途中で我慢が
できなくなつて
しまつてそのまゝ…



しかもその時
誰か側に居た様に
思うのです

わたしが
失禁している姿を
じつと見ていた
のでしょうか…

ああ…できれば
同じ巫女さんで
ありますように



仕事の合間を縫って
お勤め中の
巫女さんの様子を
伺いにきました

まるで普通の様子に
驚いてしまいました

熟れた大きな
果実のような
胸を曝け出して…

明らかに愉しんでいる…
この心も大切なのかも

この日
巫女長さんのお勤めでした

窮屈な格好で…

少しでも動けば
大事なトコロが
縄でこすれて
しまいそうなの

巫女長さんは
じっと動かず
すぐ手に入りそうな
快楽を耐えている
ようでした…


私にこの状況で
同じ様に
耐えられるでしょうか…

願掛けの
大きさによって
お努めが
変わるそうです
今日の願掛けは
一体どんなものなのか…

柱に縛られ
体を一切隠す
モノはなく…

片足にかかった
緋袴だけが
巫女だという証の様に

私もいつかこんな
大役ができるように
なりますように



大事な願掛けは
巫女長さんが
請け負います

いつも真面目で
気丈な巫女長さん

やはり秘部が
丸見えなのは
恥ずかしいのでしょう

ぬらぬらと
光らせて
とても綺麗です


すこし大きな
お勤めを任されました

下着のままで
良いと言われ
安心しましたが

お役目の方に
見られているうちに
湿ってきてしまい

アソコの形が
わかるぐらいに
なってしまう
かえって
目立つ羽目に…

今日の願掛けは
叶うと…
思います…



今までで
一番恥ずかしい
お勤めでした

大事なところを
見られるよりも
ココを見られることが
恥ずかしいなんて…

恥ずかしくて
振り向く事も
できませんでしたが

お役目様の視線が
一点に集まっているのを
感じてとても…
とてつもなく
体が熱くなつて
しまいました

今日は巫女長さんと
一緒のお勤めです


胸が触れ合う
ぐらいの距離で
互いに縛られ…

少し先端が
触れるたびに
私は紅潮して
しまいました

そして巫女長さんも
体を震わせて…

少し…少しだけ
甘い吐息が
漏れていた

…気がします



なにか願い事が
ありましたら
ぜひこの神社へ
お越しください

巫女長さんや
他の巫女さんのように
きつとおあなたの願いを
神様に私の心と共に
お届けします

綽約の杜四

2022/11/27 初版発行
2022/12/11 デジタル版発行

川邑司/めでいかるカンパニー
mail:post@mcompany.sakura.ne.jp
Twitter:@SusonoDiary

